

令和5年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」取組結果

都道府県名	宮城県	青少年行政主管課（室）名	共同参画社会推進課
最重点・重点課題	取組内容		備考
最重点課題 こどものインターネット利用におけるこどもの犯罪被害等の防止	○広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ① Twitter 上における児童の性被害を誘引するおそれのある書き込みに対する注意喚起（警察本部） ② 宮城県石巻商業高等学校生徒による特殊詐欺加担防止宣言（警察本部） ③ 携帯電話機販売店へのフィルタリング普及要請（警察本部） ④ 少年警察ボランティアとのキャンペーン活動実施（警察本部） ⑤ 啓発チラシ配布による広報啓発（警察本部） ⑥ 学校警察連絡協議会等における広報啓発要請（警察本部） ⑦ 各学校における児童又は保護者を対象としたインターネット安全利用教室の開催（警察本部） ○会議・研修会等 <ul style="list-style-type: none"> ① 市内小中学校長会議 「青少年の非行・被害防止全国強化月間」の周知と、特にインターネットトラブル防止に向けた各学校の取組み強化を指示するとともに、青少年センター事業による「インターネットトラブル防止教室」開催の通知（大崎市） ② 大崎市内中学校生徒指導主事連絡会 「青少年の非行・被害防止全国強化月間」の周知と、古川・鳴子両警察署よりインターネットトラブルやそれに関わる事件等の状況及び防止についての講話（大崎市） ○保護者・青少年向けの防犯教室等 <ul style="list-style-type: none"> ① インターネット安全利用講話の実施（宮城県） 宮城県共同参画社会推進課は、中学生や保護者、民生委員を対象としたインターネット利用に係る子供の犯罪被害等の防止についての講話を実施した。 		
重点課題1 有害環境への適切な対応	○広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ① 20歳未満喫煙防止街頭活動 宮城県20歳未満喫煙防止連絡協議会が主催し、JR仙台駅にて啓発用ポケットティッシュ等を配布する、街頭キャンペーンを実施した。（宮城県、警察本部、仙台市内の警察署、関係団体） ○立入り・実態調査 <ul style="list-style-type: none"> ① 多賀城市青少年育成センター専任青少年補導員による成人向けDVD販売店、コンビニ成人向け図書コーナーの巡回（多賀城市） ② 専任青少年補導員＝みやぎ違反広告物除却サポーターによる有害広告の撤去強化（※平成24年4月以降、違法・有害広告物は見当たらない）（多賀城市） ③ 定期的な街頭指導の際に、カラオケ店やゲームセンター等を巡回し情報交換するとともに、主に中学生の午後6時以降の入場禁止や高校生の午後10時以降の入場禁止を要請（大崎市） ④ 少年警察ボランティアや関係団体と連携した、有害・違反広告物撤去活動（警察本部） ⑤ ゲームセンター、パチンコ店等への立入り及び協力要請（警察本部） ⑥ 宮城県青少年健全育成条例に基づく立入調査（宮城県） 		

	宮城県共同参画社会推進課は、青少年健全育成条例に基づき図書類販売事業者、遊技場への立入り調査を実施した。	
重点課題2 薬物乱用対策 の推進	<p>○会議・研修会等</p> <p>① 大崎市内中学校生徒指導主事連絡会（大崎市） 重点課題 1、2、3、5 についても市内中学校生徒指導主事連絡会で各学校の取組みの状況の確認とさらなる充実を依頼【再掲】</p> <p>○広報啓発</p> <p>① 啓発チラシ配布による広報啓発【再掲】（警察本部） ② 学校警察連絡協議会等における広報啓発要請【再掲】（警察本部） ③ 各学校での薬物乱用防止教室の開催（警察本部）</p>	
重点課題3 不良行為及び 初発型非行 （犯罪）等の 防止	<p>○大会実施</p> <p>① 仙台市青少年健全育成講演会（仙台市） 開催日：令和5年7月3日（月） 会 場：仙台市日立システムズホール 出席者：こども若者局長ほか、青少年健全育成関係者110名 内容：講演 テーマ：若者たちの生きづらさ～平坦な戦場に広がる時代精神～</p> <p>② 第73回社会を明るくする運動大崎市推進大会（大崎市） 開催日：令和5年7月1日（土） 会 場：三本木総合支所ふれあいホール 出席者：市長、古川警察署、教育長、関係団体から約150名 内 容：作文朗読 古川警察署担当より講演「特殊詐欺にあわないために」</p> <p>○広告啓発</p> <p>① 多賀城市青少年育成センター専任青少年補導員による学校や公園周辺で車載拡声装置を使って「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の広報活動、下校中の小中高生に対する事故防止の声掛け（多賀城市） ② 7月が「青少年の非行・被害防止全国強調月間」であることを「少年の主張多賀城市大会」のプログラムに掲載（多賀城市） ③ 市広報や新聞での青少年センターにおける相談活動の周知（大崎市） ④ 宮城県石巻商業高等学校生徒による特殊詐欺加担防止宣言【再掲】（警察本部） ⑤ 少年警察ボランティアとのキャンペーン活動実施【再掲】（警察本部） ⑥ 啓発チラシ配布による広報啓発【再掲】（警察本部） ⑦ 学校警察連絡協議会等における広報啓発要請【再掲】（警察本部）</p> <p>○会議・研修会等</p> <p>① 大崎市内中学校生徒指導主事連絡会（大崎市） 重点課題 1、2、3、5 についても市内中学校生徒指導主事連絡会で各学校の取組みの状況の確認とさらなる充実を依頼【再掲】</p> <p>○保護者・青少年向けの防犯教室等</p> <p>① 各学校での非行防止教室の開催（警察本部）</p> <p>○補導活動</p>	

	<p>① 街頭指導活動（仙台市） 当センター専任指導員と本市で委嘱をした青少年指導員が仙台駅周辺の街頭指導活動を実施した。街頭指導の実施回数は、専任指導員と青少年指導員が合同で10回、専任指導員のみで6回実施している。 また、強調月間中に宮城県警察本部少年課サポートセンターさんだ、仙台中央警察署との情報交換の場を設定し、非行の現状と繁華街の様子を含め、危険な箇所等の共通理解を図り、街頭指導活動を実施する際の巡視ルートの確認等も行った。</p> <p>② 多賀城市青少年育成センター専任青少年補導員による週2回の巡回（多賀城市） ※うち1回は、午後3時から午後6時の夕刻時の巡回</p> <p>③ 巡回場所での青少年への声掛け（多賀城市）</p> <p>④ 専任青少年補導員との情報交換（巡回時随時）（多賀城市）</p> <p>⑤ 専任青少年補導員と不審者出没情報の共有によるパトロール強化（多賀城市）</p> <p>⑥ 専任青少年補導員＝みやぎ違反広告物除却サポーターによる有害広告の撤去強化【再掲】（多賀城市）</p> <p>⑦ 定期的な街頭指導の際に、リサイクル店やブックセンター等を巡回し情報交換するとともに、店内を巡回したり監視強化等を要請したりする。【再掲】（大崎市）</p> <p>⑧ 少年警察ボランティアとの合同街頭補導（警察本部）</p>	
<p>重点課題4 再非行(犯罪) の防止</p>	<p>○広報啓発</p> <p>① 多賀城市青少年育成センター専任青少年補導員による下校中の小中高生に対する事故防止の声掛け。小中学生の下校時間を中心に、専任青少年補導員による週2回の巡回。（多賀城市）</p> <p>② 少年警察ボランティアとのキャンペーン活動実施【再掲】（警察本部）</p> <p>③ 啓発チラシ配布による広報啓発【再掲】（警察本部）</p> <p>④ 学校警察連絡協議会等における広報啓発要請【再掲】（警察本部）</p> <p>○保護者・青少年向けの防犯教室等</p> <p>① 各学校での非行防止教室の開催【再掲】（警察本部）</p> <p>○青少年センター</p> <p>① 多賀城市青少年育成センター（多賀城市） （設置数1・生涯学習課に設置）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター長（課長）、青少年指導員、専任青少年補導員からなり、運営に関する必要な事項を協議するための運営協議会（委員8名）がある。 ・専任青少年補導員6名、青少年指導員1名 ・活動内容…本紙「取組結果」の重点課題1・3・4・5に掲載 	
<p>重点課題5 重大いじめ・暴力 行為等の問題 行動への対応</p>	<p>○大会実施</p> <p>① 仙台市青少年健全育成講演会（仙台市） 開催日：令和5年7月3日（月） 会 場：仙台市日立システムズホール 出席者：こども若者局長ほか、青少年健全育成関係者110名 内 容：講演「子どもたちをいじめから守るために」</p> <p>○広報啓発</p>	

	<p>① 広報「たがじょう」や青少年育成センターのウェブサイトを活用して、「こどもナヤミ相談」「青少年育成相談」の案内掲載、相談窓口の周知（多賀城市）</p> <p>② 7月が「青少年の非行・被害防止全国強調月間」であることを「少年の主張多賀城市大会」プログラムに掲載【再掲】（多賀城市）</p> <p>③ 少年警察ボランティアとのキャンペーン活動実施【再掲】（警察本部）</p> <p>④ 学校警察連絡協議会等における広報啓発要請【再掲】（警察本部）</p> <p>○会議・研修会等</p> <p>① 仙台市いじめ問題対策連絡協議会（仙台市） 開催日：令和5年7月4日（火） 会 場：仙台市役所上杉分庁舎会議室 出席者：学校長、保護者、医師、臨床心理士、県警、法務局 こども若者局、教育局 20名 内 容：「子どもをいじめから守るための取り組み、関係機関との連携のあり方について」</p> <p>② 大崎市いじめ問題対策連絡協議会（大崎市） 開催日：令和5年7月13日（木） 会 場：市本庁舎3階会議室 出席者：副市長、古川・鳴子警察署、法務局古川支局、北部児童相談所、教育長、校長会代表、市PTA連合会長、他 内 容：市内小中学校のいじめ等の状況 関係機関との情報交換</p> <p>③ 大崎市内中学校生徒指導主事連絡会（大崎市） 重点課題 1、2、3、5 についても市内中学校生徒指導主事連絡会で各学校の取組みの状況の確認とさらなる充実を依頼【再掲】</p> <p>○保護者・青少年向けの防犯教室等</p> <p>① 市民出前講座（仙台市） 開催日：令和5年7月14日（金） 会 場：仙台市宮城野コミュニティセンター 出席者：社会を明るくする運動宮城野地区推進委員 30名 内 容：講話「子どもたちをいじめから守るために」</p> <p>② 宮城県警察スクールサポーターによる学校派遣支援（警察本部）</p> <p>③ 各学校での非行防止教室の開催【再掲】（警察本部）</p>	
--	---	--

※1 青少年センターの具体的な名称は、青少年センターのほか、少年補導センター、青少年育成センター、青少年指導センター、青少年補導センター、青少年相談センター、少年センターなど、地域の実情や主たる活動内容に応じ様々。（こちらは項目に沿った記載をお願いします。）

※各区分に重複する取組内容については、【再掲】と標記

※特に、最重点課題については記載漏れがないように願います。

※各項目は必須ではありません。各自治体の実情に応じて推進した取組結果を記載してください。